

# 短 信

## ◇自治会連絡委員会

2月28日、自治会連絡会が実施された。年度末で役員改選、総会などの時期を迎えるなかでの開催でしたが、役員、自治会長6自治会長と本部役員などが出席。

- 一年の振り返りも含めて意見交換した。
  - ・コロナで人が集まるか総会が成立するか不安。  
→役員の決め方や総会の開催方法も見直すことが必要かも。
  - ・住人の高齢化で動ける役員や人が減り活動が困難。  
→高年クラブの組織や健康ソムリ工健康体操教室や社会福祉協議会のサロン開催支援などを活用し、高齢者のニーズに合わせた集まりができています。
  - ・連自治協議会参加の意義を聞かれたが説明出来る資料がほしい。一などの発言・意見が出た。
- 最後に、会長から一言。自治会は毎年役員交代で新しい代表者が出て来られる。コロナ禍で活動もやりにくいが、役員交代しても前会長は経験者として新会長を支え、連合の活動にも参加協力をお願いしたいとあいさつがあった。

## ♥ コロナに気を付け心も体も健康に

### 1. カラダを動かそう

ストレッチなどでカラダをほぐしましょう。

### 2. きちんと食べよう

1日3回、主食、主菜、副菜を食べましょう。

### 3. 磨こう・噛もう

清潔を保ち、しっかり噛んで、おしゃべりをしましょう。

### 4. 誰かと話そう

人とのつながりを大切に。1日1回、誰かと話そう。



## ◇防災活動の調査研究

明石工専の学生研究で、まちづくり協議会や連自治会の代表者に対して「自主防災」に関するアンケートが実施されました。

集計の結果、理想と現状の差が大きかったのは「安否や被害の情報収集」「避難所の開設」「避難所開設後の運営」でした。情報ネットワークの問題や行政もそこまで手が回らないと言った課題が浮き彫りになりました。

災害に対しては、「自助」として普段の備えをしっかりとっておき、「共助」として隣近所や自治会などで助け合いが大きな力になります。

## 連合開催行事にアイデアを!

### スタッフ募集中

イベント企画スタッフ

盆踊り参加、団体・個人

ふれあひ祭りスタッフ



詳しいことは気軽に大久保南小コミセンにお問い合わせ下さい。

☎&fax078-937-7338

## 今後の主な行事・会議

- 3/28 献血運動
- 4/ 4 新旧自治会長・役員・地域団体代表者会
- 4/25 新旧自治会長・役員・地域団体代表者会
- 5/ 9 連自治協議会総会
- 5/23 新自治会長研修会
- 未定(5月頃) 第2回「おとなの勉強会」

## 編集後記

今号は「最近よく聞くけど、なんだか難しそう」なSDGsを取り上げてみました。たった10年で意識や行動を大きく変えていくのは難しいと思いますが、安心して暮らせる未来のために頑張ります。 (広報委員長: 天野 誠)

まちなびAKASHI



# なんなん

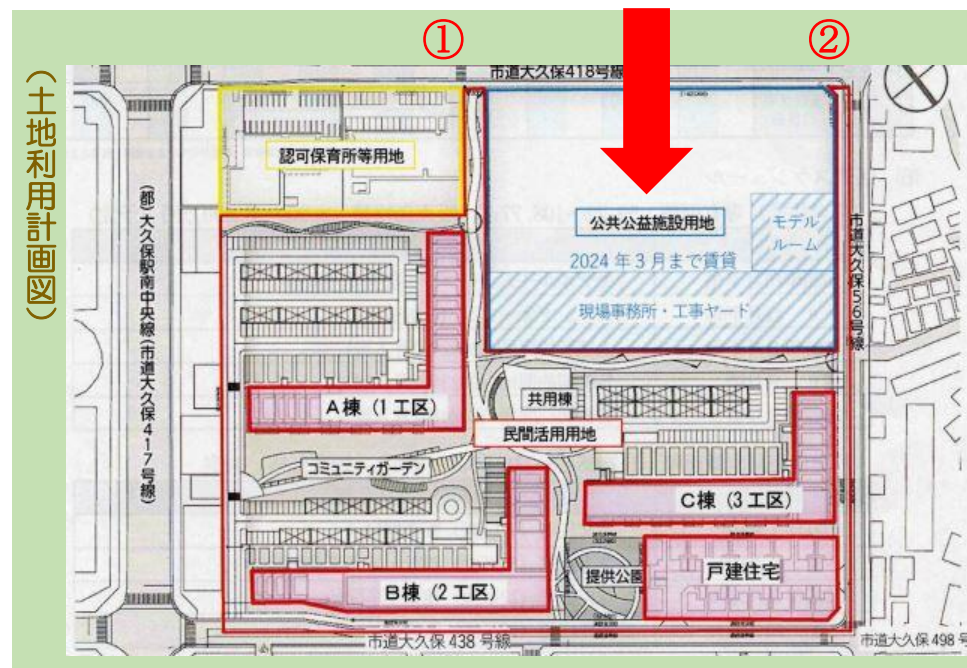
発行: 2021年3月 第18号  
編集: 大久保南小学校区連自治協議会  
広報委員会  
連絡先: 大久保南小学校区コミセン内  
電話: 078-937-7338  
E-mail: ookubom-cc@city.akashi.lg.jp

## JT跡地開発の周辺整備は十分か?

—民有地買収交渉難航で歩道、マンション敷地内通路は行き止まり?

## 公共公益施設用地に何が出来る?

—図書館?公園・広場?ふれあひ・憩いの場所?コミュニティセンター?etc.



JT跡地は、売却された土地ではマンションと戸建住宅が建設中です。

また、残った「公共公益施設用地」15,000㎡はどうするのか市で検討中です。

- ・開発に伴う地元要望で実現できていない点は何か
- ・公共公益施設用地活用の検討はどこまで進めているのかについて簡単にまとめてみました。

第1に、JT跡地の周辺道路整備については一部出来上がっていますが、①北側の保育所前歩道の東端と②東側の歩道の北端は通り抜けできない行き止まり状態です。

理由はJT跡地と道路の間にある神鋼不動産所有の土地の買収ができないためです。

この件は令和元年9月市議会でも取り上げられましたが、相手の希望価格は「ゼロを1つ読み違えるようで本当に驚いた」と当局は説明しています。

奥行2.5m幅250m約480㎡の带状の土地が約9億円(直近では3億円まで下げた)とは法外な値段です。地元企業としての協力を期待していたが、常識はずれの対応は大変残念。

市は交渉不成立として裁判所調停に進めている。市の計画に沿って、適正な価格での円満な解決を期待します。

このままでは地元要望していたマンション

敷地内通り抜けもできなくなり、居住者はもちろん近隣住民にも不便となる。

小学校北側東西道路の拡幅工事は今年4月に着工、9月完成の予定です。

第2に、残るJT跡地(公共公益施設用地)は市役所建て替え先候補地から外された。津波浸水で“陸の孤島”化する現地建て替えは納得できない結論だ。市政策局プロジェクト推進室は跡地の活用検討を進めるとしていたが、この1年、コロナ対策のため職員も削減され、新庁舎建て替え計画優先で跡地の活用検討作業は進んでいない状態という。

コロナ感染拡大防止でイベント実施が困難なこの時期に、住民アンケート調査等で地元意見をまとめ、市に提案することに取り組む良い機会と考えます。

(関心ある方はコミセンまで連絡下さい。

記: 戸田)

# ★今注目のSDGsについて学ぼう

## エスティジース ～SDGsを通じて、豊かで活力ある未来を創る

私達が住む街、明石市は東経 135 度の子午線上にある人口約 30 万人の中核都市であり、南側は瀬戸内海に面して、播磨灘の「鹿之瀬」という日本有数の豊かな漁場で古くから漁業が行われてきました。「明石鯛」「マダコ」「イカナゴ」は全国的にも有名です。

また、年間降水量が全国平均の約半分という雨が少ない「瀬戸内気候」であり、稲作のために、ため池で水を確保してきました。人工池ですが、多くの自然が定着し、豊かな生物の生息の場となっています。絶滅危惧種の「オニバス」をはじめ、多くの種類の水鳥などが見られ、近年、コウノトリもやってきています。

このような海の豊かさ、陸の豊かさを守り、すべての人が住み続けられるまちづくりが大切です。今後その理念となるSDGsについて学んで見たいと思います。

### SDGs(持続可能な開発目標)とは一

2015年に国連総会で全加盟国が合意し2030年までに世界の人々が達成しなければならない国際目標です。SDGsは「Sustainable Development Goals」(持続可能な開発目標)の頭文字をとった略称で、17の目標と169のターゲットが決められており、人類の未来のために考えるべき課題・問題があることを示しています。

現代社会は後先を深く考えずに資源を好き放題に消費して来た。貧困や飢餓、気候変動やエネルギー問題、人権などの差別と不平等の深刻化などこのままでは地球が危ない。持続可能な開発は、「環境保護」「社会的包摂」「経済開発」の3要素の調和が求められています。簡単に言えば、環境を守り、すべての人の人権を尊重しながら経済成長をしていくことです。国も企業も自治体も個人も活動・行動の変革が求められます。

例えば、埋蔵量が限られている石油を使い続けて枯渇すれば、石油を使った火力発電はできません。一方、太陽光発電なら使っても太陽はなくなりませんし、石油のように二酸化炭素を出さないで、太陽光は持続可能性が高いと言えます。このように様々なことについての持続可能性を考えるのがSDGsです。

### 17の目標のアイコンとキャッチコピー

#### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



- 1 貧困をなくそう
- 2 飢餓をゼロに
- 3 すべての人に健康と福祉を
- 4 質の高い教育をみんなに
- 5 ジェンダー平等を実現しよう
- 6 安全な水とトイレを世界中に
- 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 8 働きがいも経済成長も
- 9 産業と技術革新の基盤を作ろう
- 10 人や国の不平等をなくそう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任、つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう
- 15 陸の豊かさを守ろう
- 16 平和と公正をすべての人に
- 17 パートナースHIPで目標を達成しよう

# ☀ 明石市では

## SDGs 未来都市に選定されました

明石市は、SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けて、優れた取組を行う自治体として、令和2年(2020年)7月17日に国(内閣府)から県内初となる「SDGs未来都市」に選定されました。

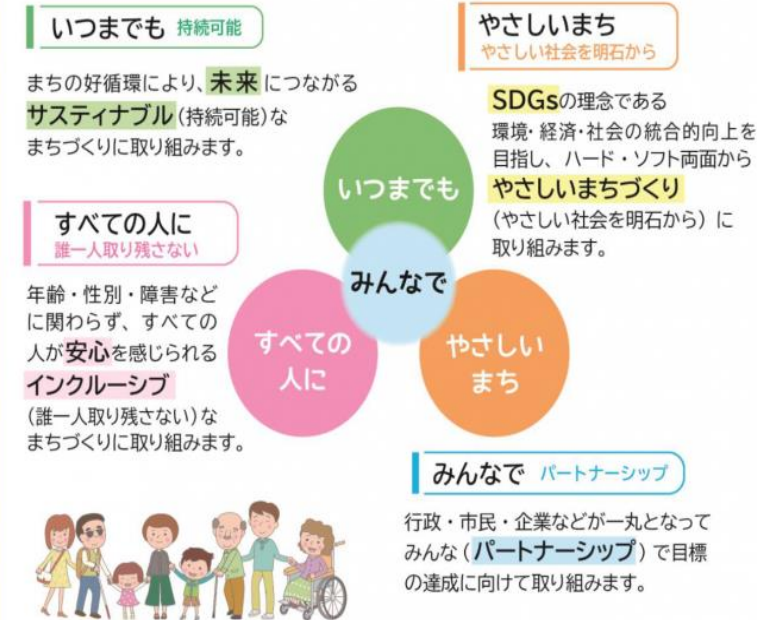
2030年のあるべき姿(SDGs未来安心都市・明石)

～いつまでも すべての人に やさしいまちを みんなで～

すべての人が、いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らすことができ、社会的な孤立や疎外を感じることなく、未来に明るい希望を持てる持続可能なまち「SDGs未来安心都市・明石」を、2030年のあるべき姿として設定し、まちのみんなのパートナーシップにより実現を目指しています。

### SDGs 未来 安心都市・明石へ

いつまでも すべての人に やさしいまちを みんなで



誰もが住みたい・住み続けたいと思うまちへ

### このままでは地球がもたない！ 地球存続か破滅かの分かれ道ま であと10年！

異常気候、環境破壊、飢餓、貧困、エネルギー枯渇と言った問題は地球上で連鎖しています。

例えば、台風、豪雨災害、猛暑など様々な異常気象は、温室効果ガスが原因であると言われていますが、産業や家庭で使用されるエネルギーの中心は、石油、天然ガス、石炭などに頼っており、再生可能エネルギーの利用はまだごく一部です。

2030年までSDGsは目標を達成しないと、地球は後戻りできない破滅への分かれ道へと進むことになると警告が発せられています。

### 私たち一人ひとりにできること

SDGsは持続可能ポイント。子や孫に持続可能な地球を残し、未来に希望を持たせるのは、我々大人世代の責任です。SDGsを理解し行動目標達成を心がけましょう。

例えば、以下のような身近な小さなことから始めてみて、大きな変革とへつなげて行きませんか？

- **資源の節約**  
日常生活における節電、節水(こまめな消灯、エアコンの適正な温度設定、水の出っぱなしをしない、など)を心掛ける。
- **食品ロスを減らす**  
食べ物を残さずに食べてフードロスを減らす。  
地産地消を心掛けて輸送時のCO2を減らす。
- **海洋プラスチックごみによる海洋汚染や生態系の破壊防止**  
買い物時にエコバッグを持参する、マイボトルを持って出掛ける、など。